

ミニ企画展

# 油彩画・根岸英二展

～ごあいさつ～

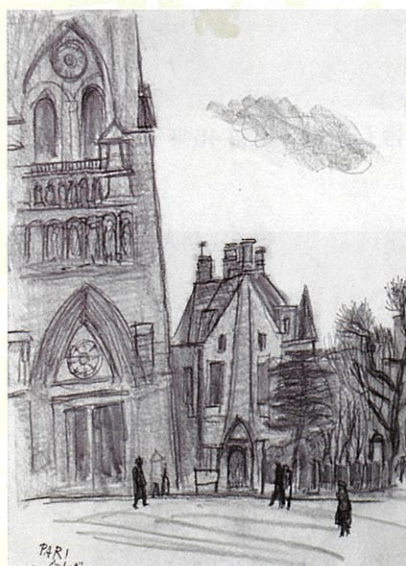
私たちの郷土熊谷は、多くの画家を輩出したまちで、埼玉県下初の洋画団体「坂東洋画会」が結成されたまちでもあります。坂東洋画会は、熊谷中学校（現熊谷高等学校）の美術教諭であった大久保喜一を中心に結成され、会の中心人物の一人に根岸英二が挙げられます。

根岸英二は明治30年に中條村大塚（現熊谷市大塚）で高橋家の四男として生まれました。明治43年に熊谷尋常小学校を卒業後、大正3年に上京して小山正太郎、浅井忠らが結成した太平洋画会の洋画研究所に入ります。大正7年に同所を修了した後、熊谷男子尋常高等小学校の教員となり、大正8年の坂東洋画会の結成に参加しました。

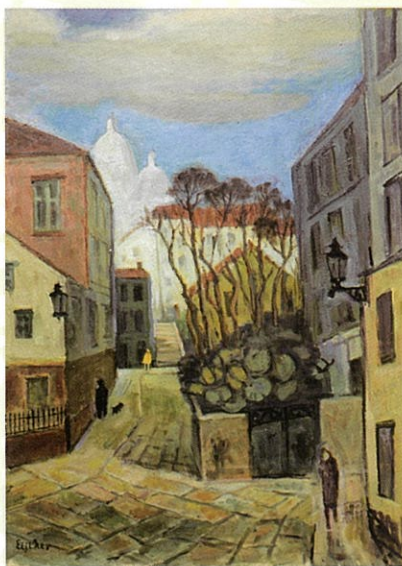
その後は、小、中、高等学校の美術教諭として後進を指導、その間の大正9年に結婚し、根岸家に養子として入りました。昭和15年には青島日本総領事館へ出向、青島日本高等女学校教諭となります。終戦後は他県で教諭となりますが、昭和21年に退職して熊谷へ戻り、昭和24年に絵画材料店アルス画房を開いて熊谷の芸術文化を支えました。

熊谷では坂東洋画会を前身とする朱麦会に参加します。また、埼玉県美術展覧会や県北美術展に第1回から出品、70代でスケッチ旅行のため渡欧するなど精力的に活動し、多くの作品を発表しました。

作品の制作に生涯にわたって情熱を注いだ画家・根岸英二の作品をご覧ください、対象に対する真摯な姿勢と温和な筆致から生まれる色彩感覚の豊かさを感じていただければ幸いです。



パリ ノートルダム(素描) 昭和49年(1974)



モンマルトルの街角 昭和49年(1974)



根岸英二 肖像

会期:令和7年9月9日(火)～令和7年12月7日(日)

[休館日:毎週月曜日(祝日は除く)、9/16、9/24、9/30～10/24、11/4、11/7、11/25、12/5]

会場:熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室

時間:午前9時～午後5時

主催:熊谷市立熊谷図書館 住所:熊谷市桜木町二丁目33番地2 電話:048-525-4551